

広報 まっだい

昭和43年11月25日発行
 第127号
 東頸城郡松代町公民館
 館長 富沢清次
 電話 松代6番
 印刷 松代印刷所

一斉に旅の任地へ

冬季出稼ぎ初まる

十一月に入ると町内のあちこちで出稼者が一斉に旅立っていきました。出稼ぎの町として知られている松代町ですが、これからの長い期間、家族と別れて、遠い空での生活が初まるのだと思うと「元気でいっていらっしやい」と祈らずにはおられない近頃です。町の職業係は今冬も出稼地との連絡やら出発時のバス時間表なども用意して効果ある出稼にすべく計画をたて進めて来ましたが。

正月帰省バスの申込み受付も既に始まり、職場との連絡、留守家族への連絡等に、明るい出稼が行われるべく計画していますので御家庭の皆様方も御協力下さい。尚今年度の出稼者数は役場窓口を通じて人たちが十一月十五日現在で一〇四五名を数え、主に東京を初め関東一円、大阪、名古屋方面が多く、貸切バスなどで出かける姿も見られ、車中では、早くも正月帰省の事を語り合うなど、元氣一ぱいの姿が見かけられました。今年の傾向は単純労務より技術労務へ大きく移行し、今後の出稼ぎのあり方を示めています。



移動保健所 海老部落で行われる

十一月八日

辺地医療対策の一環として去る十一月八日海老公民館において海老・東山の三十才以上六十四才までの方を対象として移動保健所が開設されました。

保健所では、どの様な型態でこれを開設するかが悩みの種であったようですが、準備対策として国保の診療点数請求書により疾病の調査が行なわれ、循環器系統による死因が第一位を占めることが判明したので十月二八日保健所普及課長、役場衛生係が海老部落にゆき区長さんを初め、地区の重だった方々に集っていただき、地区の要望等聴取の上、開設の準備が進められたものです。十一月八日午前八時に役場を出発、九時受付開始レントゲン、検尿(腎臓肝臓、脾臓)、血圧、血沈、血液比重の検査、身長体重の計測を終り、診察室にて身体の診察を行い、生活の相談室、環境衛生(蚊、はい、ねずみ、ごみ)の相談室も設けられ、当日の受診者八三名があり、午後二時より一般患者の診察も行ない四時に終了しました。

当日は保健所長、横尾郡医師会長以下、保健所技師、保健婦等九名、役場側四名で実施されたものです。

この結果はまだ保健所より発表ありませんが相当の効果があつたものと思われます。当日積極的に協力下さった区長さんや地元の人に当局は感謝しています。

賑やかに……

つれだつて……

文化祭行事終る

恒例の総合文化祭が今年も十一月二日、三日の両日にわたり盛大に行なわれました。晴天続きの二日間に参観者は約三千名、第一会場の松代中学校では、町内児童生徒作品展、町政写真展、生活展、農協展、個展、書道展などが行なわれ、第二会場の町公民館では、生花展、古書籍展、自然愛護展、全国名所手拭展等がそれぞれ参観者の目をうばいました。又第四銀行前では名物になった菊花展が道行く人の足をとめさせ、町役場前や三又路附近では錦鯉の即売会も開かれるなど終日賑わいをみせていました。

中でも公民館で行なわれた、江戸時代の書籍展は、数少ない貴重な書籍ばかりで、延喜式、和算の本などは絶品といわれ、漢書の多くは今日見ることのできない物ばかりなので、多くの入達の熱心に読む姿がみられました。

尚町公民館では十一日この文化祭の反省会をもち、早くも来年度の構想をねるなど、この行事が年々盛んになっていくことを関係者は喜びあっています。

四十三年度 米多収競争会に

小貫の

柳徳一さん 金杯を

本年度の町米多収競争会は九月九日より二十四日まで坪刈を終り、この程町産業課よりその成績が発表になりました。

出品者は十一名でしたが内二名棄権のため九名の坪刈が行なわれたもので、結果として小貫部落の柳徳一さんが個人部門で、品種フジミノリで一〇アール当り七二一キログラムをあげ、見事一位を獲得されました。

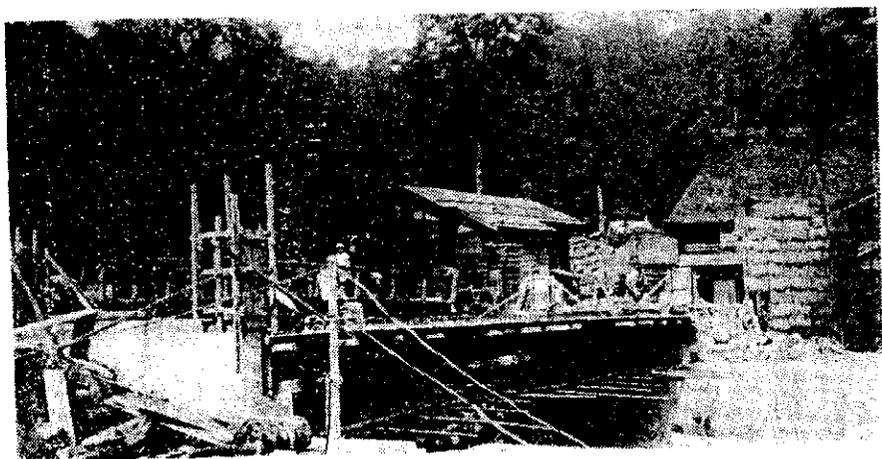
史上最高の豊作といわれる今年度、松代町でも昨年初の五万俵突破をはたし、関係者が喜びあったのですが、今年は十一月十日現在で既に五六九七一俵と昨年度全体の五三四六三俵を三五〇〇俵も上廻り、その後も出荷が続いています。

尚柳さんには近く県知事より金杯がおくられることになっています。

また二位は松代の高橋徳さん（七〇二キログラム・米品種生四五号）三位は池尻の若井一男さん（六八九キログラム・米品種フクニシキ）でした。



<写真は菊花展より>



福島橋架換工事終る

部落の内に永久橋が……

十一月十日、工事期間一三五日間の期間をもって架換が行なわれていました福島地内の林道改良事業の一部である福島橋が新しい姿に生れかわってお目見えしました。これはかねてより老朽化し、その交通にも橋巾も狭く、車の運行も充分でなかった木橋でしたが、事業推進の為に、どうしても新しい橋が必要とされ、此度、鉄骨鉄筋コンクリートの永久橋に架換えられたものです。

出来上がった橋は総予算四四〇万円で請負者の松之山町高橋組の手で着工されてきたもので、橋長が一八・四米、橋巾四・〇米のすばらしいものです。

前からこの事を熱望していた地元は勿論のこと、進んでこの工事の手伝いに出、協力してきた喜びは大きいことでしょう。

町としても取付道路の完備など一体となって今日の竣工をみたものです。

葉たばこ収納始まる

今年は反当約十万円か！

年々その成績を挙げている、松代町の葉たばこ栽培は今年も順調な収穫をあげ、十一月二十二日より二十九日まで、収納を行なうことになりました。今年の収穫高は三九、五二〇キログラムであり、

米単作地帯の松代町農業の一つの方向付けを示めています。各字別の収納高は別表の通りですが、旧松代地区のうち、伊沢方面がもっとも多く、三分の一以上を示めていることは注目される場所です。

先に農業構造改善事業の計画発表を行なった松代町では養蚕、たばこ栽培、和牛飼育等を取上げて

いますが、今後の成績に大いに期待するのですが、町民の皆さんのそれへの取組みも真険であることとを示すものとして関係者を喜ばせています。

尚反当収入は、まだはっきりはしません、大体十万円位になるものと予想されています。

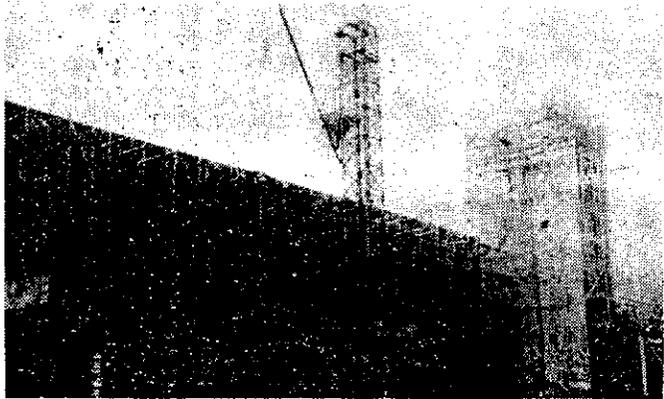
収納成績表

部落名	生産量
松代中町	2,800 ^{kg}
下町	2,100
太田平沢	4,500
丸畑	340
屋之	220
小池千池	750
尻年	150
会清	700
沢水	2,900
伏地	2,800
桐山	7,000
沢子島	2,900
滝中亭	1,100
小計	300
納平	2,100
あざみ	1,200
貫平	31,860
平生	450
生明	1,700
野	300
小計	900
室	1,500
峠	490
和田原	380
小計	1,000
合計	200
公社指示	1,580
	38,780
	39,520



←安全施設がつきました

大字松代の舗道に交通安全施設が設けられました。町から交通事故を無くすべく、その筋へ働きかけてきました。十月一ばいに国道の片側に歩道柱が設けられ道行く人たちの安全と、車に対する対策に大きく役立っています。



なるべく歩道を歩くようにとの関係者の要望です。道路は歩道の設けられているところは守るようにいたします。

→急ピツチで進む

松代小工事

冬空をむかえ、

松代小学校の建築工事が急ピツチで

進められています。既に外側コンクリートは全部出来上り、窓わくも取付けられ内部工事に取かまっている工事は降雪期をむかえ懸命に進められています。

←いっていらっしやい

お父さん

笑顔で出かける人、笑顔で見送る人、松代町の朝は出稼ラッシュの感があります。これから長い期間の別れをおしむ人達に、元氣いっばいの笑顔を見せてお父さん方はバスに乗りこんでいました。

(写真は蒲生部落にて)



青色申告のおすすめ

◎みなさん青色申告についてご存じですか。
個人で事業を営んだり不動産の貸付けをしている方は青色申告をすることが出来ますから、次の事柄をお読みになって青色申告をするようおすすめいたします。

◎青色申告は申告納税制度の基幹です。

申告納税制度は自主的な記帳による申告および納税を基幹としておりますが、それは青色申告をすることによってはじめて達成されるわけです。

◎青色申告は事業経営の指針です
青色申告は税金関係はもちろん、記帳を通じて経営方針の決定のため重要な資料を提供し事業発展のため欠くことのできない制度です

◎青色申告には有利な税法上の特典がたくさんあります。
青色申告は白色申告者には利用できないいろいろな特典があって税金が安くなります。特に四三年分からは、家族の事業専従者に適正な給与を支払っている場合は、全額必要経費に認められることになりました。

◎青色申告の普及育成について指導を実施中です。
各地の商工会議所、商工会、青色

申告会、税理士会のご協力を得て青色申告の普及育成運動を実施中でありますが、申請者の方々には記帳の指導、記帳代行のあっせん等も行ないご指導いたしております。十一月を青色申告普及月間としてまだ青色申告になっていない方々に、おすすめしておりますから、この機会に是非青色申告の申請をして下さい。

なんでも気軽に相談を……

行政相談委員である松代小林寺住職佐藤秀雄さんは、生活の中で困まっておられる点の相談役として毎日忙しく働いておられますが特に毎月十五日は自宅にて町民の皆さんの相談相手として、おいでをお待ちしているとの事でした。行政を初めあらゆる分野にわたっての問題点やお困りの事の相談は無料で秘密は厳守ですのでお出かけ下さい。

教育、道路河川のこと、登記、失業労災保険、健康保険、生活保護恩給年金、税金、農地、電話、鉄道、郵便等ですが、町村の固有事務はその限りではありません。

年賀状は早目に準備

しゅうりょう

差出人の郵便番号も忘れずに年賀状の特別取扱いは、十二月

十五日から始ります。十二月二十日ごろまでに出せるよう、スケジュールをたて、おきましよう。

1. 住所が変わっていないかどうか調べ、住所録を整理しましょう
新住居表示制度を実施したところは特に注意しましょう。

2. ここの七月一日から「郵便番号制」を実施し、区分けのスピードアップを図っています。
郵便番号を前もって調べておく

と便利です、なお自分の住所にも郵便番号を忘れずに書いて下さい。相手の人が返事を出すときなど、大変助かります。

3. 版画など、工夫をこらした賀状はたいへん楽しいものです。

4. 転居届けは旧住所の配達受け持ち郵便局へも出して下さい。

5. ここの中に新住居制度を実施した地域に住んでいるかたは、その旨を付記して出しましょう。

★年末の郵便局に

ご協力を！

十一月の中旬から、株式関係郵便物、年末贈答小包などが多くなり、郵便局はたいへん混雑してきます。この混雑がもとで郵便物の停滞などが起こると、年賀状の元且配達にも悪影響をおよぼします小包や大量の郵便物をお出しになる方は、郵便番号の記載などを忘れずにご協力をお願いします。

れがないか確かめる。

⑨ 点火するときは、まずマッチをすってから器具のコックを開く。

⑩ 寝るときや、長時間留守にするときは、元栓、ホースのコックを締め、念のためもう一度確かめる。

日常の使用などでは以上のことに注意していただければ事故は防げると思いますが、もし器具の故障や容器、ホースなどに異常が認められたときは、販売店に連絡して点検を受けられるようにして下さい。

LPガスによる事故が全国で大変多くおきておりますのでくれぐれもご注意ください。願ひしま

液化石油ガス(LPガス)の保安について

＝消 防 係＝

LPガス法と一般に呼ばれている法律が施行されてから一年近くになります。この法律は、LPガス及び器具の販売等を規制して、LPガスによる災害の防止と取引の適正をはかることを目的としています。とりあえずLPガスによる事故防止のために皆さんから注意していただき、ご参考になります。

① 容器は原則として

屋外におく。

② 火気が近くにないか。
2メートル以上離しておくか又は火気をさえざる措置をとる。

③ 温度は四〇度以下に保つ。

④ 転倒転落防止をしておく。

⑤ ホースの接続部は必ずホースバンドで締めしておく。

⑥ ガス洩れはしていないか。
接続部分を石けん水を筆につけてぬってみて泡がふくれるようだったら洩れています。

⑦ 調整器は絶対にいじらないこと
これはガスの圧力を常に使用に適した高さに保つため専門家が正しく調節してあるからいじると危険です。

⑧ マッチをする前に、まずガス洩